

yasu to!

2022.4 Vol.98
発行：野洲図書館
(野洲市辻町410番地)

tel 077-586-0218 fax 077-587-5976

ヤングアダルト世代へ贈る、ブックガイド

野洲図書館のホームページはこちら→→



<https://www.lics-saas.nexs-service.jp/yasu/>
「YAのページ」では、司書が週替わりでいろんなことをつぶやいています♪あそびにきてね☆

今号の内容は…

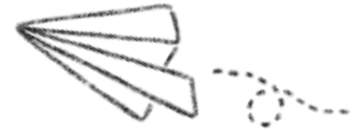
★表紙の1冊 ★司書のオススメ ★新しく入った本 デス

表紙の1冊

通称「板バネ」

『ギンク陸上部』

山下白／原案 船崎泉美／著 学研プラス K913/7+



ユーイング肉腫で右足を切断した陸上部の成瀬颯斗(なるせはやと)は、窓に映った自分の姿に絶望する。「これが…僕？」学校に戻っても、クラスメイトとの距離を感じる。ないはずの右足の痛み(幻肢痛)に悩まされる。そんな彼を救ったのは、一本の板バネ(陸上用義足)だった。颯斗が再び全力で走る日は来るのか？



◆義足を装着して学校生活に戻った颯斗でしたが、みんなの「生暖かい気遣い」に耐えられなくなり、クラスメイトにいら立ちをぶつけます。善意だとしてもデリカシーのない言葉にいら立つ颯斗の心境を思うと泣けてきますが、クラスメイトの戸惑いもわかるし、もし自分がその場にいたらどうしただろうと考えると悩んでしまいます。唯一、幼なじみの優樹とはこれまでと変わりにくく話せているように見えますが、お互いを意識しながらも以前の関係には戻りきれない様子が、とても切ないです。

そんななか、ある人と出会い、再び走ることを決意した颯斗。それをきっかけに、どんどんと前向きになり、みんなとの間に感じていた壁の正体に気づきます。

これまで、パラリンピックなどで、鍛え上げられた肉体とバネのような義足が一体となって走る選手を、ただただ、美しいと感じていました。でも、誰かと、そして自分と正面から向き合うって難しいけれど、いろいろと目をそらしていたことがあったかもと考えるきっかけをくれた一冊でした。(る)

司書のオススメ

Recommendation
YA担当司書からのオススメです♪

求む！神さま！！

『神さま学校の落ちこぼれ』

日向夏／著 赤瓦もどむ／画 星海社(星海社 FICTIONS) 913.6/ヒコ



「ヒミコ」と呼ばれる特殊能力を持つ人間が存在する、現代日本。中でも優れたヒミコは、超難関の国家資格を突破し、「神さま」として世にあげられていた。優秀な神さまだった祖母を持ち、ひきこもりのヒミコ・たけるの妹であるナギは、何の能力も持たないながらも、実家の神社と町に活気を取り戻そうと奮闘していた。そんな時、不思議な現象に巻き込まれたナギのもとに、一通の合格通知が届く。それはヒミコたちが通う「神さま学校」からの招待だった。

◆いいですよ、和★ファンタジー!「透視能力(クリアボヤンス)」とか「残留思念読取(サイコメトリー)」とか、心くすぐられます。そういった神通力も格好いいんですけど、丸腰のナギが見せると根性というか何とかが、また頼もしいこと!(この子とならどこでも生きていける気がします。)でもきっとこれからナギのすごい秘密が明かされていくのですね…? 不穏な謎の組織の正体も気になるし、大作の予感!(ざ)

仲は悪くても、同志

『カンフー&チキン』

小嶋陽太郎／著 ポプラ社 K913/コジ



「寄り道せずに勉強しろ。おまえのために言っているんだ」が父さんの口癖だ。父さんによると、ひきこもりの兄さんは「ラクゴシャ」ということらしい。僕は、足が速くもないのに、陸上に打ち込んでいた兄さんが嫌いじゃなかったけどな。だからって、自分も「ラクゴシャ」になるつもりはない。なのに、不良チームに財布を奪われている現場に、クラスメイトのクラゲがカンフーの奇声とともに飛び込んで来てから、調子がくるいっぱなしだ。クラゲは言う。「とられたものをとり返さなくていいのかい?」。中学生の僕らが不良チームをやっつけるなんて、絶対無理だ!

◆ガリ勉中学生、自称気功術の使い手、しつこくて口の悪い女子、誰一人として感情移入できない!なのに、お互いを罵倒・牽制しつつ共通の目標「不良チームの解散」に向けて突き進んでいく三人の絶妙なコンビネーションが、ちょっとクセになります。(ち)



『地球外少年少女 前編・後編』

磯光雄／原作 カミツキレイニー／著 小学館(ガガガ文庫) B913.6/か

月で生まれた少年登矢は、同じく月生まれ少女心葉とともに、日本製宇宙ステーション「あんしん」で暮らしていた。そこへ地球の少年たちが宇宙旅行にやってくる。地球で育った大洋、美衣奈、博士らに嫌悪感を示す登矢だが、彼らとともに彗星の衝突事故に巻き込まれてしまう。この事故は、かつて存在した伝説のAIの恐ろしい予言と結びついていた。

◆かつて世に衝撃を与えた伝説のアニメ『电脑コイル』をご存じですか。本作は、その磯光雄監督がこの冬に放った新作映画の完全ノベライズ。大人への信頼と失望、大人になり切れない子ども社会の葛藤、そして科学技術の光と闇—『电脑コイル』と共鳴するようなその内容は、読みごたえたっぷりです。(ざ)

心と身体を守るために知っておきたい

『10代の不安・悩みにこたえる「性」の本』

染矢明日香／監修 学研プラス K367

男性・女性の体ってどんなしくみ？思春期は心が不安定になるって本当？性行為をするかどうかどう決める？「裸の写真を送って」と言われたら？10代の心や体に関する知識や、性に関するさまざまな不安・悩みへのアドバイスをマンガを交えて紹介します。

◆新学期が始まるけれど気持ちが追いつかないよ～って人や、自分の見た目が気になって積極的になれない…って人も多いとおもいます。春は出会いの季節だからこそ、ウキウキの裏側で、不安なことや危険な場面も普段より多く隠れています。「性の本」ってきくと、ちょっと恥ずかしいかもしれないけど、トモダチに聞いたり、ネットで調べるのではなく、自分のココロとカラダを正しく知るきっかけになればいいなと思って紹介しました。恥ずかしいよ～って人は、YAコーナーでこっそり読んでみてください。どんなときも「自分を大切にしまわりの人も大切に」してくださいね。(る)



自分で親を選べたら

『ペイント』

イ・ヒヨン／著 小山内園子／訳 イースト・プレス 929.13/イ







少子化に歯止めがかからない中、そのセンターは作られた。「生むだけでいい。国が育てる」。

センターで育った子どもたちは、里親候補の中から、自分で親を選ぶことができる。退所期限の20歳を前に、着々と養子縁組をして、センターを出ていく子どもたち。なぜならセンターの子には差別が待っているから。センターの子が国のお金でこの世話をしているのが、外の人間には気に入らないらしい。そんななか、17歳のジェヌは、理想的な里親をセッティングされても、退所期限が近づいても、養子縁組を拒み続けていた。

◆私としては、ルール絶対な仕事人間なのに、子どもたちから「この人は自分たちの味方だ！」と思われているセンター長にときめきます。(ち)

NEW ARRIVAL

↓あたらしくはいったほん(の、ほんの一部)です↓

| タイトル | 著者 | 出版社 |
|--|----------------|----------------|
| 10代と考える「スマホ」 | 竹内 和雄／著 | 岩波書店 |
| 生きのびるための「失敗」入門  | 雨宮 処凛／著 | 河出書房新社 |
| 「慰安婦」問題ってなんだろう? | 梁 澄子／著 | 平凡社 |
| ヨーロッパ史入門 | 池上 俊一／著 | 岩波書店 |
| 少年のための少年法入門 | 山下 敏雅／監修 | 旬報社 |
| 大人になるってどういうこと? | 神内 聡／著 | くもん出版 |
| 10代で知っておきたい「同意」の話 | ジャスティン・ハンコック／文 | 河出書房新社 |
| おもしろすぎる人体のひみつ | 工藤 孝文／著 | 青春出版社 |
| 生き抜くためのごはんの作り方 | 河出書房新社／編 | 河出書房新社 |
| Blessing!!  | 三嶋 ころね／著 | KADOKAWA |
| 吹奏楽部のトリセツ! | 松元 宏康／監修 | 学研プラス |
| 部活で差がつく!ジュニア選手のためのストレッチ徹底バイブル | 長畑 芳仁／監修 | メイツユニバーサルコンテンツ |
| 幸せな王子 | オスカー・ワイルド／作 | 理論社 |
| ライトノベルの新・潮流 | 石井 ぜんじ／著 | スタンダード |
| 劇場版呪術廻戦0ノベライズ  | 芥見 下々／原作 | 集英社 |
| サイレント・ウィッチ 3 | 依空 まつり／著 | KADOKAWA |
| 本好きの下剋上 短編集 2 | 香月 美夜／著 | T0 ブックス |
| 世界は「」で沈んでいく | 櫻 いいよ／著 | PHP 研究所 |
| 恋とシェイクと春休み | 神戸 遙真／著 | 講談社 |
| 君色パレットーちょっと気になるあの人ー | 戸森 しるこ／著 | 岩崎書店 |
| 涙と笑いのミステリー  | 宮部 みゆき／著 | 汐文社 |
| 異界のミステリー | 山白 朝子／著 | 汐文社 |
| この空のずっとずっと向こう | 鳴海 風／作 | ポプラ社 |
| 保健室経由、かねやま本館。 4 | 松素 めぐり／著 | 講談社 |
| 86-エイティシックスー Ep. 11 | 安里 アサト／著 | KADOKAWA |
| オンリーセンス・オンライン 21 | アロハ座長／著 | KADOKAWA |
| 宅録ぼっちのおれが、あの天才美少女のゴーストライターになるなんて。 2 | 石田 灯葉／著 | KADOKAWA |
| 継母の連れ子が元カノだった 8 | 紙城 境介／著 | KADOKAWA |
| キグナスの乙女たち 3 | 佐島 勤／[著] | KADOKAWA |
| ソードアート・オンラインオルタナティブガンゲイル・オンライン 12 | 時雨沢 恵一／[著] | KADOKAWA |
| 幼なじみが絶対に負けないラブコメ 9 | 二丸 修一／著 | KADOKAWA |
| 友達の後ろで君とこっそり手を繋ぐ。誰にも言えない恋をする。 | 真代屋 秀晃／[著] | KADOKAWA |
| グッバイ宣言 | 三月 みどり／著 | KADOKAWA |
| 他人(ひと)を寄せつけない無愛想な女子に説教したら、めちゃくちゃ懐かれた 2 | 向原 三吉／著 | KADOKAWA |
| 浮遊世界のエアロノーツ 2 | 森 日向／[著] | KADOKAWA |



編集後記: ◆超機械音痴です。今回のレビュー画像の取り込みではたくさんの人に助けをいただきました。マニュアル通りやってるはずなのに…。きっと私の指から変な電波が出ているに違いない。(る)◆「大学最後のレポートを出していなかった」という夢をよくみます。「え、今何月? 4月!? 今出したらオケイ!? (絶対OKじゃない) 今日の予定は…1番カウンター……あ、とっくに就職してたわ(๑)」と目覚めます。皆さんは気持ちよく新生活スタートできてますか★(ざ)◆日々、無駄なモノをつくり続けている、藤原麻里菜さんの本『無駄なマシーンを発明しよう!』もおすすです。(ち)